

桐生西ロータリークラブ週報

2008-09年度RIテーマ

李東建 (Dong Kurn Lee) RI会長 夢をかたちに



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 田崎 武夫 クラブ会報・雑誌委員長 片貝 良一
 幹事 栗原 幸三 委員 星野 幸男

No. 1723

2009年5月15日発行

第1827例会 (2009・5・8) 報告

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 幹事報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 8. 食 事 |
| 3. 四つのテストソング | 9. 委員会報告 |
| 4. 来訪者紹介 | 10. インターアクト海外研修報告 |
| 5. ポール・ハリス・フェロー授与 | 11. ご 挨拶 大間々高校 高瀬昇校長先生、摩庭宏美先生 |
| 6. 会長報告 | 12. 点 鐘 例会終了後定例理事会開催 |

◆ビジター

群馬県立大間々高等学校 校長先生 高瀬 昇 様
 同 インターアクトクラブ顧問教師 摩庭 宏美様
 同 インターアクトクラブ海外研修生 小林 愛さん
 同 インターアクトクラブ海外研修生 永井亜依さん

◆ポール・ハリス・フェロー授与



片貝良一君、天沼一夫君

◆会長報告

田崎会長

- 桐生5RC合同群馬大学工学部留学生&ご家族様との交流会が無事終了しました。特に国際奉仕委員長の家住会員にはお骨折り頂きましてありがとうございました。既にクラブ会報や上毛新聞、桐生タイムズに掲載されており、ご覧になられている事と思います。お陰様で非常に好評でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。
- 先週の早朝健康診断では東郷先生と下山先生に大変お世話になりました。詳細はクラブ会報をご覧ください。
- ガバナー月信に、下井田地区IA委員長のインターアクト海外研修・交流会報告が掲載されています。本日の例会でも下井田委員長、そして大間々高校の小林愛さんと永井亜依さんから報告して頂くことに

なっております。宜しくお願い致します。

- 本日配布致しましたロータリーの友左開き44ページに、2840地区がポリオ・プラス専任講師を任命した記事が載っております。4月10日の当クラブ例会で北川泰久先生から「ポリオ根絶への道」と題した卓話をして頂きました。その趣旨が記載されています。どうぞご覧下さい。

◆幹事報告

栗原幹事

- ◇例会終了後1F洋間で定例理事会を行います。また親睦委員会さんは2Fロビーで春の旅行打合会を行います。
- ◇ロータリーの友5月号を配布しました。
- ◇ガバナー月信5月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇武井善作会員よりニューモナルNo.477を15部頂戴しました。
- ◇桐生5RC合同群馬大学工学部留学生交流会の記事が上毛新聞と桐生タイムズに掲載されました。(各テーブルに配布)
- ◇5月11日(月)事務局はお休みです。(プリオパレス休館の為)
- ◇下記のものが届いております。
 - ・前橋中央RCより15周年記念式典のお礼状
 - ・館林RCより25周年記念式典のお礼状
 - ・高津戸荘と桐生商工会議所より就退任のご挨拶状
 - ・ライラ研修報告書 ・松竹(株)よりパンフレット
 - ・雇用保険料率改定のお知らせ・社会保険ぐんま4月号
- ◇例会変更のお知らせ

桐生RC 5/18	桐生南RC 5/13,5/20,5/27
太田RC 5/14,5/21	藤岡南RC 5/15,5/22,5/29
渋川RC 5/21,5/28(休)	碓氷安中RC 5/14
- ◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 4/27	桐生南RC 4/1,4/8,4/15
桐生赤城RC 4/14	足利RC 4/3,4/10,4/17
館林RC 2/6,2/13,2/20,2/27,3/6,3/13,3/17	

◆食事メニュー

1044キロカロリー

カジキのグリエおろしソース、豚肉とレタスのスープ、香の物、ブロッコリのミモザサラダ、混ぜご飯、本日のデザート

◆委員会報告

□出席委員会

稲森委員長

総数53名（免除者8名の内5名出席の為3名を除く）
出席率対象者50名、出席率対象者出席人数42名
欠席者8名（内前メイク2名）出席率88.00%
前々例会修正出席率86.00%（最終欠席者7名）

□ニコニコBOX委員会

近藤委員

大間々高校高瀬校長先生、摩庭先生、I A海外研修生小林さん、永井さんを歓迎します
矢野君、齋藤君、根本君、乾君
インターアクト海外研修報告ご苦労様です
稲森君、奥村君、栗原君、松原君、
星野君、正田君、金子君、塚本君
ポール・ハリス・フェローおめでとうございます 栗原君
結婚祝いをいただいて 武井君
記念日を知らせてくれる花だより 田崎君
5/8今日が予定日、孫の無事誕生を願っています 天沼君

□ロータリー財団委員会

天沼委員長

大間々高校高瀬校長先生、摩庭先生、I A海外研修生小林さん、永井さんを歓迎します 新木君、石川君
高瀬校長先生お世話になります 符波君
インターアクト海外研修報告楽しみにしています
稲森君、鈴木君
結婚祝いをいただいて 武井君
下山先生、東郷先生、健康診断ありがとうございます 栗原君

□米山奨学委員会

霜村委員

大間々高校高瀬校長先生、摩庭先生、I A海外研修生小林さん、永井さんを歓迎します
矢野君、新木君、塚本君
インターアクト海外研修報告期待しています
稲森君、羽鳥君、符波君
桐生地区5RCと群大工学部留学生交流会無事終了しました。ご協力に感謝致します 家住君、栗原君
結婚祝いをいただいて 武井君
年末調整 井本君
5/8今日が予定日、孫の無事誕生を願っています 天沼君

RI第2840・2560地区合同 インターアクト海外研修・台湾学生受入事業 報告

海外研修：2009年3月26～29日 受入事業：2009年4月18～19日



RI第2840地区
インターアクト委員長
下井田秀一君

今回のI A海外研修に参加した研修生は24名（群馬18名、新潟6名）、ロータリアンは5名（群馬3名、新潟2名）、新潟県から教員1名、新潟県ガバナー事務局員1名で、総勢31名の訪問団でした。訪問先は台湾の台北縣私立清傳高級商業職業学校です。



26日、成田空港で新潟県の参加者と合流し簡単な結団式を行いました。

夜、現地に到着し、空港まで受入クラブである三重中央RCの会長幹事さんがお迎えにきてくれました。その晩は一時間ほど市内観光をして宿泊先のホテルに入りました。

27日ホテルを出て午前中市内観光を行い、午後交流先の清傳高級商業職業学校に向かいました。到着すると、受入家庭



の生徒さんがプラカードを持って待っていてくれました。それから学校の講堂で歓迎式が行われ、松倉ガバナーからお預かりしてき



たお土産を私が代理で校長先生にお渡しし、大間々高校I ACの小林愛さんが訪問団を代表して立派な挨拶をされました。その後合奏や合唱を披露していただいて、各研修生はホームステイ先の家庭へ移動し、翌28日の夕方まで、丸一日お世話になりました。

付き添いの我々ロータリアン達は先方のRCと交流し観光等を行いました。

28日の夜は、もうさよならパーティです。群馬県側の研修生はよさこいソーランを披露し、大好評をいただきました。その晩は涙を流して別れを惜しみ、翌29日朝、ホテルを出発して帰国の途につきました。

以上が海外研修のあらましです。

次に台湾学生受入事業についてお話し致します。今回は2560地区が当番でしたので、台湾の学生さん達は既に17日に新潟に来日してホームステイを楽しみ、翌18日、我々群馬県側（研修生16名、ロータリアン3名）とさよならパーティで合流しました。ここでも群馬の研修生はよさこいソーランを踊りました。その後、雪が珍しいだろうということで、近くのスキー場で雪遊びをし、宿泊先の国立妙高少年自然の家で一泊しました。翌19日、台湾の皆様が乗るバスにしがみつく様に別れを惜しみ、全事業が無事終了致しました。



大間々高校3年
I A 海外研修生

小林 愛さん



大間々高校3年
I A 海外研修生

永井 亜依さん

初めての台湾は不安と緊張でいっぱいでした。パートナーはどんな人なのか、ホストファミリーの人はどんな人なのか、言葉は通じるのか、いろいろな不安がありました。

まずは台北市内を観光しました。故宮博物館に行き見学し、たくさん素晴らしいものがありました。中でも翠玉白菜と肉形石が素晴らしかったです。あと忠烈祠に行き衛兵交代を見に行きました。陸、空、海軍から選ばれた衛兵が、交代で大門と大殿の守護をしていて、一時間も微動せず、まばたきもあまりしていませんでした。衛兵は各軍から選抜されたエリート達で、みんな背が高く、顔つきもキリリとしている軍人さんばかりでした。国のために頑張っている姿はとても格好良かったです。

観光後は台北県清傳高級商業職業学校に交流訪問しました。歓迎会の時は入口道路から校舎の中まで並んでくれて、「皆さんようこそいらっしゃいました」と、日本語での大合唱と盛大な拍手で出迎えをしてくれて、とても感動しました。台北県清傳高級商業職業学校の私のパートナーは笑顔で迎えてくれて、とてもフレンドリーに話しかけてきてくれて嬉しかったです。

しかし、歓迎会を終えすぐパートナーとお別れになってしまい、ビックリしました。パートナーとホストファミリーは別々でという事が悲しかったです。四日間という短い期間しかないのにパートナーとの思い出をあまり作れなかったのは残念でした。

ホストファミリーの人たちは、みんな優しく振る舞ってくれて、とても親切でした。でも北京語しか話せないと言われてしまい、ちょっと戸惑ったけれど、日本語が少し出来る人がいたので安心しました。言葉はあまり通じなかったけれど、たくさんの思い出を作る事が出来ました。

パートナーとは少ししか話す事が出来なくて、短い時間だったけれど、とても楽しく過ごす事が出来ました。こんな短い時間で、親しくなれるとは思ってなかったからお別れの時はとても悲しかったです。

台湾の人々はみんな優しく、とてもいい人たちでした。言葉は通じなくても距離が縮まる事ができ、とても貴重な経験が出来たことに感謝しています。本当にありがとうございました。

3月26日～29日、3泊4日のインターアクト海外研修に参加しました。

海外は、一度も行ったことがなくて不安や楽しみを抱えながら飛行機に乗って台湾に向かいました。機内では、機内食がとても豪華でびっくりしました。また、空から見た台湾は、湖やたくさん家と建物があり、賑やかなところだと思いました。

到着後、外国に来たなど実感するまでに少し時間がかかりました。日本との時差も1時間だったからかもしれませんが、バスで移動しながら台湾についての話を聞いたり、綺麗にライトアップされた景色を見たりして実感してきました。交通量の激しい国だとは聞いていましたが、行列ができていて車と車との間があまりなく、凄かったです。夕食に初めて台湾の食べ物を口にしましたが、とても美味しかったです。夜市というものも初めて体験して、人が多くて前に進めなくて大変でしたが、いろいろな店が並んでいて目移りしました。台湾で有名なタピオカジュースを飲んで満足でした。

2日目、今日は台湾の文化を学びながら台北市内の中正紀念堂や故宮博物館などを見学しました。建物の巨大さに驚きました。中でも忠烈祠というところで、兵隊さんが身動きせずに立っていて、カッコいい兵隊さんと写真を撮ったのが良い思い出でした。その後、清傳高商との交流会でたくさんの生徒さん達が出迎えてくれたり、踊りなどを見て、ホームステイ先の方に対面し、お世話になることになりました。不安でいっぱいでしたがホストファミリーの方達が優しく接してくれたので、ほっとしました。ホストファミリーで私のパートナーになった女の子が、話しかけてきてくれて嬉しかったです。私より2歳年下で、中国語・英語・日本語は少しですが、初対面にもかかわらず会話が弾み、楽しかったです。日本名では、沙織という名前で自己紹介されました。沙織さんのお母さんジョニさんとも何とか英語で話すことができました。夜は、沙織さんと私で夜市に向かい、屋台で色々な物を食べ、お揃いの物を買ったり、とても楽しかったです。少し前にあったにもかかわらず、リードしてくれたので、台湾の電車やバスにも乗ったりできて、助かりました。

ジョニファミリーの家では沙織さんと遅くまで意気投合し、忘れられない夜を過ごせました。翌日の朝食や昼食も外食で、ジョニさんと沙織さんと一緒に個室温泉に連れて行ってもらい、とても気持ちよかったです。沙織さんの友達とも合流し、6,7人で盛り上がりました。言葉が通じなくてもジェスチャーなどで笑いが絶えませんでした。

楽しい時間もどんどん過ぎて、お別れパーティーではソーラン節の披露があり、とても緊張しました。最後には清傳高商の生徒さん達やお世話になったホストファミリーとお別れしました。涙をこらえてお互いハグをしてお別れしました。一日半という短い間でしたが、ジョニさんと沙織さんと家族になれたことが一番の思い出です。

台湾で過ごした時間はとても長く感じました。ことばの壁などもあったけど少しずつコミュニケーションをとるうちに、相手と心で通じることができ、出会った人たちと交流を深め、多くの思い出をつくることができました。

この台湾研修に参加して本当によかったです。このような貴重な経験ができたことに感謝の気持ちでいっぱいです。一生の宝物になったと思います。

メンバーは今!! No. 29

山岸泰男会員

山岸さんは、西クラブ創立4年後の昭和50年9月5日入会した長老会員である。1984~85金子萬作年度幹事、1996~97年度会長を務めた。一人だけの入会で、入会当初は例会場の扉を明けるのが心許なかったという。当時は出席義務が厳しく、威厳のある例会であったとのこと。



創立直後の西クラブの雰囲気は淡々と話された。会長時には、赤城クラブ創立のスポンサークラブ会長として先頭に立って準備をされたそうで、多くの苦労があったであろうことを肌で感じた。赤城クラブの創立総会は会長年度最後の6月27日であったとのこと。最後の最後まで多忙な一年であったろうと思う。その他に思い出多い仕事は、以前はクラブの役職では会報委員長が最も大変な仕事とされてきたが、それを3回も経験したことであったとのこと。卓話のテープを文字に移す仕事の大変さを身にしみている者にとって、この委員長職3度の経験は驚異的である。

謹厳実直を絵に描いたような人柄で、正に税理士が天職であろうと思われる山岸さんは、もしロータリーに入会していなければ、付き合いはゴルフと野球の仲間か、あるいは同業者に限られているだろう。西クラブで様々な付き合いが出来たことを喜んでいて、本当に居心地の良いクラブであると話した。どうが西クラブ長老メンバーとして、今後もクラブライフをエンジョイして欲しいと思う。

クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

理事会報告は次号に掲載します

◆ご挨拶

群馬県立大間々高等学校

校長先生

高瀬昇様



日頃から大間々高校の教育活動にご支援をいただきましてありがとうございます。特に進路支援講話の講師や模擬面接などで3年生の進路の実現に非常に貢献をしていただき、お陰様で進学の生徒も就職の生徒も希望通りの所へ進むことが出来ました。

貴クラブのご尽力により、本校の生徒が毎年インターアクト海外研修に参加させていただき、本年も充実した機会を得る事が出来ました。本人だけでなくこの成果を大間々高校生徒職員全体で共有し、それを糧に本校が一生懸命取り組むことで、少しでも恩返しが出来ればと考えております。

これからも本校の教育活動にご支援をお願い致しますと共に、貴クラブの益々のご発展を祈念申し上げ、お礼の言葉と致します。今後とも宜しくお願い致します。

群馬県立大間々高等学校

インターアクトクラブ顧問教師

摩庭宏美様



インターアクト海外研修を含めて、色々な貴重な経験をさせて頂いた生徒の成長を実感しております。

これからも地域と学校が発展するよう、私も努力を重ねていきたいと思っております。皆様に感謝申し上げます、そして今後ともご協力をお願い致します。

ぐんま昆虫の森へ山ツツジ寄贈

5月11日(月)、ぐんま昆虫の森へ、田崎会長と江原副会長、栗原幹事の3名で山ツツジ30本を、企画普及係の依田様と指導員の小野里様にお渡しして参りました。この苗木寄贈事業は社会奉仕と職業奉仕の共同事業で6年前から毎年行われております。

最初の3年間はコナラの苗木を、山ツツジは今年で3回目になります。成育した様子を是非観賞にお出掛け下さい。



《次例会予告》

5月17日(日) 家族会春の日帰りバス旅行

5月22日(金)の例会変更です